

I. 事業の概要

1. はじめに

我が国経済は、企業においては、人手不足対応や DX、GX、サプライチェーン強靱化に向けた構造的な投資意欲が根強く、設備投資は、拡大基調を維持したが、輸出については、米国経済の減速や高関税の影響で、下押し圧力がかかっている。個人消費については、春闘で高い賃上げ率が続いたため、実質賃金は秋以降にプラスに転じ、物価高騰への懸念は依然として消費者マインドを下押ししているが、「節約とメリハリ消費」が定着しており、底堅く推移している。海外経済については、米国による関税政策の不透明性や保護主義の拡大、地政学リスクなどから、下振れリスクが継続している。

こうした中で2025年度の当工業会の事業としては、1) 国際展示会に関する事業、2) 家庭用ミシンを使ったモノづくりの普及促進(家庭用ミシン事業)、3) 工業会活動の活性化及び効率化の推進、4) コネクテッドインダストリーズへの対応等、業界の発展に係わる諸課題の克服に向け会員への支援に取り組み、市場活性化と更なる発展を目指し各種事業を実施した。

2. 活動概要

(1) 国際見本市の開催に関する事業

当工業会が主催する **JIAM 2028 OSAKA** は、2028 年 5 月の開催に向けて、兒島実行委員長の下、実行委員会及び同ワーキンググループにおいて検討を開始した。

見本市名称、開催テーマ及び会期について、次のとおり決定した。

見本市名称：国際アパレル&ノンアパレル生産技術見本市

Japan International Apparel & Non-Apparel Manufacturing Technology Trade Show

開催テーマ：精密に、誠実に、サステナブルな価値を、**JIAM** から

Precision with Integrity – Designing a Sustainable Future at JIAM

会期：2028 年 5 月 24 日(水)～26 日(金)

会場：インテックス大阪

(2) 家庭用ミシン事業

ユーザーニーズが「画一性から個性化へ」と移行しつつある環境に応え、ホームソーイングへの親しみの場を設け、家庭用ミシン市場の活性化に努めるとともに、健全な市場の拡大を図るため以下の事業を実施した。

1) ソーイングの普及促進について

①第 46 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール

「第 46 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」を実施し、学校教育におけるソーイングの普及拡大に努めた。応募者の利便性に配慮しつつ、経費削減のため、従来の印刷物の送付から E メールによる案内へ変更した(小学校 8,736 校、中学校 4,679 校、高等学校 2,493 校)。応募要領は工業会のホームページで公開した。なお、会員各社へはニュースレターでコンクールを案内し、後援・協賛・企業協力等の関係先へは簡易版の応募要領を郵送し、作品募集活動を行った。また、公式 LINE のアカウントを取得し、情報提供を行うため二次元コードによる友だち登録を促した。

A) 広報活動

- ・ 広告掲載：全国高等学校長協会家庭部会発行家庭部会報 145 号(7 月 15 日発行)

- ・ 記事掲載：洋装産業新聞(8 月 1 日、8 月 15 日)

- ・ 展示会場等での広報

東京ビッグサイトで 4 月に開催された 2025 日本ホビーショーの当工業会ブース、8 月に出席した経済産業省こどもデー等において、来場者・参加者

に向けて広報を行った。

B)表彰式

日時：2026年3月25日(水) 15:00～16:30

会場：東京国際フォーラム

概要：受賞者、保護者、来賓、審査委員、報道関係、工業会関係者等、約90人が出席した。

②委員会活動

市場対策第一委員会及び家庭用ミシン普及促進WGにおいて、ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの在り方、情報マガジン「ソーイング大好き」及び「ミシン手作りダイアリー」の普及活動等について検討した。

③2025 日本ホビーショーへの出展

会期：2025年4月17日(木)～19日(土) 10:00～17:00

会場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）

出展内容：南2ホール(小間No. J-3)・4小間

A) 第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール経済産業大臣賞受賞作品(5点)を展示し、優秀作品(35点)については画像で紹介した。また、表彰式の模様を映像で紹介した。

B) 家庭用ミシン会員4社の参加によるビニール生地を使った押し活ポーチの製作体験を実施した。体験参加者は3日間で計181名であった。

④2025 年度経済産業省こどもデーへの出展

日時：2025年8月6日(水)～7日(木) 10:00～16:00

出展場所：経済産業省 本館17階会議室

内容：ミシンについての簡単な説明と第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールのPRを行った後、家庭用ミシン会員4社の協力によりソーイング体験（押し活ポーチの製作）を行った。ミシンは各社2台（計8台）を使用。1時間1コマで1日5回実施し、各日40名ずつ2日間で計80名の小中学生が参加した。

⑤ミシンを使った社会貢献に向けての取り組みとして、「2025 日本ホビーショー」のソーイング体験参加費の一部を、令和6年1月に発生した能登半島地震災害義援金として日本赤十字社へ寄付を行った。

2) 市場の活性化について

①流通の適性化を図るため、毎年4月1日現在及び10月1日現在の現行販売機種、新機種、廃機種を把握し、一覧表にまとめ流通団体等に通知した。

②市場ニーズに的確に対処するため、国内販売機種について価格帯別の流通調査を実施し、調査結果を関係会員へ配布した。

③ホームソーイングの普及促進、ミシンの利用拡大を図りミシンを身近なものにするために、ミシン販売業界との連携を強化し、「技能士シール」（ミシン販売店に技能士（国家検定資格）がいることをアピール）及び展示台等を装飾するための販促物「テーブルスカーフ」を会員向け機関誌「ニュースレター」や、JASMA ホームページでPRした。

④消費者及び地方公共団体、消費生活センター等からの問い合わせ、ミシンに関する各種の相談や照会に対処した。

(3) 工業会活動の活性化及び効率化の推進

工業会と会員の発展のため、その活動を広く周知させるとともに、工業会活動のさらなる活性化を図り、且つその効率化を推進するため、以下の事業を実施した。

1) 広報活動について

①JASMA統計及びニュースレターを毎月発行した。

②JASMA会報を発行した。(2025年4月号、7月号、10月号、2026年1月号)

③関係機関、公共団体等が公表する調査結果等を入手し、会員に情報提供した。

2) 内外関係諸機関等との交流及び協力に関する事業

①関係機関・団体との連絡協調について

A) ロボット革命イニシアティブ協議会との協調

同協議会へ会員として参加し、交流・協力を深めるとともに、情報等の収集を図った。

B) 関係官公庁等との交流、連携、協調

経済産業省及び関係官庁の依頼による調査を実施し、資料及び情報提供、意見の具申等に対応した。また、関係団体と情報共有、資料の交換等による連携を図った。

C) 5G 利活用型社会デザイン推進コンソーシアム

同コンソーシアムからの国内外の動向やユースケース情報を収集した。

D) 第 59 回 FISMA TOKYO (東京ファッション産業機器展)

会期：2025 年 11 月 12 日 (水) ～13 日 (木)

会場：東京ビッグサイト

概要：出展し、工業会事業を PR した。

E) 第 55 回 ASM OSAKA 2026 (Apparel & Sewing Machine promotion)

会期：2026 年 3 月 6 日 (金) ～7 日 (土)

会場：インテックス大阪

概要：出展し、工業会事業を PR した。

②軽機械センターの運営に関する協力について

海外との交流、市場動向フォロー等の事業を進めるため、その一環として軽機械センター (ベルギー・ブリュッセルセンター及び中国・北京センター) の運営に協力するとともに、市場動向等に関する情報を収集し、会員へ提供した。

③海外関係機関との交流及び協力について

CISMA2025

会期：2025 年 9 月 24 日 (水) ～27 日 (土)

会場：Shanghai New International Expo Centre (中国・上海)

内容：9 月 25 日 (木) (会期 2 日目) に行われた International Cooperation & Development Forum に参加し、日本の市場動向、工業会の活動等について説明した。

3) 工業会活動の効率化の推進

①工業会活動の改革・見直しについて

工業会事務局業務の改善、効率化に向け、構造改革案について検討した。また、会員へは E メール連絡を徹底し、効率的な事務局運営に努めた。

②会員の負担軽減の検討について

委員会活動は、オンライン会議用アプリ「Microsoft Teams」を使用し、オンライン会議を推進した。また、紙資料の配付は廃止し、資料データの投射等による説明とした。

4) 工業会活動の確実な実施

①生産性向上要件証明書の発行

中小企業等経営強化法の固定資産税の軽減措置として、縫製機械等を対象とした証明書発行団体の業務を実施した。発行件数は以下のとおり。

合計 115 件 (98)、会員 74 件 (49)、非会員 41 件 (49)

※（ ）内は前年度の件数。

②中小企業省力化投資補助金の製品登録申請を行った。申請件数は以下のとおり。

合計 41 件 (45)、会員 24 件 (38)、非会員 17 件 (7)

※製品登録申請は、2025 年 1 月から開始した。

なお、新たな製品カテゴリとして「刺繍機」が登録された。また、「コンピュータ式自動平刺返縫機」及び「自動延反機」を登録申請し、審査中である。

5) 正会員、賛助会員の充実

中小企業等経営強化法に関する証明書の申請受付等に際して、工業会活動内容やメリットを広報し会員獲得に向けた取り組みを行った。

6) 「縫製機械整備作業」技能検定に向けた取り組み

受検者増を図るため、ニュースレター、ホームページからの情報発信による広報活動を行った。

7) コネクテッドインダストリーズへの対応

生産管理におけるコネクテッドについて検討するため、生産管理コネクテッド準備会を開催した。

①第 1 回生産管理コネクテッド準備会

日時：2025 年 7 月 17 日（木） 15：30～17：00

会場：オンライン

内容：当準備会参加各社の生産管理コネクテッドへの取り組み、今後の進め方等について、情報交換及び意見交換を行った。

②第 2 回生産管理コネクテッド準備会

日時：2025 年 10 月 2 日（木） 15：30～16：30

会場：オンライン

内容：ミシンの稼働状況等のデータ収集、分析に対するミシンメーカー 4 社の対応状況と、その評価の把握という当準備会の目的は達成できたことから、当準備会の活動は、これをもって終了とした。

8) 若手社員向け研修

日時：2025 年 8 月 20 日（水）及び 22 日（金） 12：45～15：45（22 日は 16：30）

会場：1 日目：オンライン、2 日目：航空会館ビジネスフォーラム

内容：（1 日目）VR/メタバースの現状と製造現場等での活用事例について（講演）

（2 日目）VR/メタバースの縫製機械産業、アパレル産業での活用について

（グループ討議、討議結果のグループ発表）

参加人数：6 社 13 名（初日のみ参加者含む）

（4）使用技術の普及及び啓発に関する事業

1) 知的財産権保護対策について

①世界市場及び CISMA2025 を対象とした模倣品流通実態調査を実施した。調査結果は関係者へ情報共有を行った。

A) 定期的模倣実態調査結果 ※（ ）内は前年度の件数

・侵害件数 8 件 (9 件)

・権利別侵害件数

意匠権 1 件 (1 件)、特許権 1 件 (1 件)、商標権 6 件 (6 件)、

著作権 0 件 (1 件)、その他 0 件 (0 件)

・発見国・地域別件数

中国 7 件、ロシア 1 件

(中国 5 件、ウズベキスタン・イラン・ベナン・ポルトガル 各 1 件)

B) CISMA2025 模倣実態調査結果 ※（ ）内は CISMA2023 の件数

・侵害件数 13 件 (14 件)

・権利別侵害件数

意匠権 1 件 (0 件)、特許権 3 件 (0 件)、商標権 6 件 (7 件)、
著作権 0 件 (0 件)、その他 3 件 (7 件)

②政府関係機関等の情報を入手し、随時、会員企業へ提供した。

- 2) 我が国機械工業における最先端技術及び技術革新に関する現状を把握し、縫製機械産業の技術開発の参考とするため、技術第一委員会、技術第二委員会等による外部の技術視察の実施について検討した。
- 3) 電気用品安全法の技術基準体系の見直し等の情報収集のため、他団体の主催する委員会等に参加した。
- 4) 内外の環境規制及び人権問題、会員の SDGs への取り組みなどに関する情報を収集した。

(5) 生産、流通等に係る調査及び企画の立案・推進に関する事業

1) 調査事業について

①海外調査

日本貿易振興機構及び軽機械センター（ブリュッセル、北京）等との連携を図り、主要国の需要動向、経済動向等について情報の収集に努め、会員へ提供した。

②国内調査

家庭用ミシン・工業用ミシン・縫製機械部品の対象会員企業に対し、生産・内需・輸出入に関する調査を実施し、収集・分析整理を行い「工業会統計」として関係会員へ情報を提供した。

③統計事業

ミシンに関する経済産業省の生産動態統計及び財務省貿易統計を入手し、整理分析を行い、「JASMA 統計」を毎月発行し、関係者へ情報提供するとともに、ニューズレター、ホームページに掲載した。

2) 工業用ミシン・部品・関連機器事業

①国内及び海外市場に関する情報を随時収集し、会員へ提供した。

②最新の国際情勢を把握するため、関係機関との連携、交流により、情報収集を行い、会員へ提供した。

③部品部会

対面形式にて 1 回開催し、市場動向に関する意見交換を行った。

①-1 生産、販売、在庫、輸出入状況 (2025 年 1 月～12 月)

(単位：台、百万円 (生産、販売)、千円 (輸出、輸入)、%)

	生 産		販 売		在 庫	輸 出		輸 入	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	数 量	金 額	数 量	金 額
家庭用ミシン	41,140	2,095	41,099	2,081	227	277,661	2,813,409	620,756	5,710,010
前年比	113.5	114.2	113.7	113.5	122.0	105.3	111.2	144.0	102.3
工業用ミシン	53,839	20,033	55,621	21,133	8,224	87,572	21,646,770	13,890	2,059,045
前年比	96.2	97.6	100.1	98.6	82.2	103.0	105.4	94.3	83.5
合 計	94,979	22,128	96,720	23,214	8,451	365,233	24,460,179	634,646	7,769,055
前年比	103.0	99.0	105.5	99.8	82.9	104.8	91.1	142.4	96.5

※部品は含まず。

出所 ・生産、販売、在庫：経済産業省生産動態統計

・輸出、輸入：財務省貿易統計（部品は除く。）

① - 2 国別輸出状況 (2025 年 1 月～12 月)

(単位: 台、千円、%)

	家庭用ミシン		工業用ミシン		合 計		2024 年 1 月～12 月	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
1. シンガポール	12	794	26,242	8,892,930	26,254	8,893,724	15,631	5,131,060
2. アメリカ合衆国	9,313	590,060	4,759	1,850,310	14,072	2,440,370	14,313	2,277,724
3. 香 港	0	0	4,721	1,604,573	4,721	1,604,573	9,248	3,638,820
4. 中華人民共和国	108	7,201	8,950	3,096,717	9,058	3,103,918	12,012	3,526,679
5. オランダ	0	0	1,570	827,744	1,570	827,744	1,817	878,042
6. アラブ首長国連邦	203,658	1,021,549	24,058	223,520	227,716	1,245,069	225,089	1,348,737
7. ドイツ	13,660	871,596	2,145	775,609	15,805	1,647,205	9,574	1,133,092
8. トルコ	0	0	1,300	217,721	1,300	217,721	2,422	285,348
9. インド	0	0	2,889	818,645	2,889	818,645	2,624	1,193,965
10. ベトナム	1,487	2,408	1,378	683,964	2,865	686,372	8,381	834,712
合計(その他含)	277,661	2,813,409	87,572	21,646,770	365,233	24,460,179	348,620	23,074,383
前年同期比	105.3	111.2	103.0	105.4	104.8	106.0	94.2	105.2

※部品は含まず。 出所: 財務省貿易統計

※国別順位は、2024年1～12月分のミシン合計輸出金額の多い順

① - 3 国別輸入状況 (2025 年 1 月～12 月)

(単位: 台、千円、%)

	家庭用ミシン		工業用ミシン		合 計		2024 年 1 月～12 月	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
1. 中華人民共和国	364,711	722,460	9,218	1227,768	373,929	1,950,228	217,367	3,529,515
2. 台 湾	81,870	1,896,433	2,435	487,268	84,305	2,383,701	74,519	2,062,296
3. ベトナム	158,288	2,809,553	1,843	128,244	160,131	2,937,797	1,415	2,130,143
4. タ イ	15,847	269,040	2	329	15,849	269,369	7,887	118,313
5. ドイツ	0	0	76	98,546	76	98,546	63	121,248
6. フィリピン	0	0	200	5,358	200	5,358	700	19,171
7. チェコ	0	0	8	15,543	8	15,543	11	33,717
8. アメリカ合衆国	29	3,609	90	10,776	119	14,385	27	4,103
9. イタリア	0	0	8	66,338	8	66,338	10	12,681
10. 大韓民国	0	0	5	2,962	5	2,962	6	4,915
合計(その他含)	620,756	5,710,010	13,890	2,059,045	634,646	7,769,055	445,757	8,047,710
前年同期比	144.0	102.3	94.3	83.5	142.4	96.5	83.2	99.0

※部品は含まず。 出所: 財務省貿易統計

※国別順位は、2024 年 1～12 月分のミシン合計輸入金額の多い順。

(6) 標準化の推進に関する事業

1) 国内規格 (JIS規格等)

規格に関する情報の収集を行い、随時、会員企業へ提供した。

2) 国際規格 (ISO/IEC規格等)

①国際規格活動 (ISO/TC148・ミシン) を積極的に行うとともに、工業用ミシンの国際規格 (ISO 10821) 及びインド家庭用ミシン規格の情報収集を行った。

②一般社団法人日本機械工業連合会のIEC/TC44部会 (機械安全) に参加し、国際規格等の情報収集を行った。

(7) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

1) 当工業会ではPL事故防止対策等の一助として、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と団体PL保険契約を締結しており、現在契約件数1件である。

(注) 団体保険のため、期間は12月10日から1年間。加入はいつでも可能。

2) 5G利活用型社会デザイン推進コンソーシアム協議会に賛助会員として参加し、情報収集を行った。

II. 会議開催状況

1. 総会

第56回定時総会	2025年6月9日 (月) 14:20~15:25	日本工業倶楽部
----------	---------------------------	---------

2. 正副会長会議

2025年6月9日 (月) 12:00~14:20	日本工業倶楽部
2025年10月10日 (金) 12:45~14:15	ホテルグランヴィア大阪
2026年1月21日 (水) 11:30~13:00	日本工業倶楽部
2026年3月25日 (水) 11:00~13:00	東京国際フォーラム

3. 理事会

第181回理事会	2025年5月9日 (金)	書面審議
第182回理事会	2025年6月9日 (月) 15:40~16:10	日本工業倶楽部
第183回理事会	2025年10月10日 (金) 14:30~16:30	ホテルグランヴィア大阪
第184回理事会	2026年3月25日 (水) 13:30~14:45	東京国際フォーラム

4. 委員会、部会及びWG等

第67回家庭用ミシン普及促進WG	2025年4月3日 (木) 14:00~16:30	日本縫製機械工業会
第106回総務企画委員会	2025年4月22日 (火) 14:00~15:30	日本縫製機械工業会
第133回市場対策第一委員会	2025年5月1日 (木) 10:00~11:20	日本縫製機械工業会
第134回市場対策第一委員会	2025年5月8日 (木) 15:00~16:15	日本縫製機械工業会

第1回生産管理コネクテッド準備会	2025年7月17日(木) 15:30～17:00	オンライン
第68回家庭用ミシン普及促進WG	2025年7月18日(金) 14:00～16:10	日本縫製機械工業会
第1回 JIAM 2028 実行委員会	2025年9月4日(木) 15:00～16:30	日本縫製機械工業会/オンライン
第107回総務企画委員会	2025年9月9日(火) 14:00～15:25	日本縫製機械工業会/オンライン
第135回市場対策第一委員会	2025年9月17日(水) 14:00～15:30	日本縫製機械工業会/オンライン
第2回生産管理コネクテッド準備会	2025年10月2日(木) 15:30～16:30	オンライン
第1回 JIAM 2028 実行委員会 WG	2025年10月20日(月) 14:00～16:30	航空会館ビジネスフォーラム/オンライン
第69回家庭用ミシン普及促進WG	2025年10月21日(火) 13:55～16:15	日本縫製機械工業会
第2回 JIAM 2028 実行委員会 WG	2025年11月18日(火) 14:00～16:30	航空会館ビジネスフォーラム/オンライン
第2回 JIAM 2028 実行委員会	2025年12月3日(水) 15:00～16:30	オンライン
第108回総務企画委員会	2025年12月4日(木) 14:00～16:00	航空会館ビジネスフォーラム/オンライン
第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール ミシンダイアリー部門審査会	2025年12月5日(金) 13:00～17:00	ブラザー販売株式会社 東京事業所
第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール 第一次審査	2025年12月8日(月)～9日(火)	ブラザー販売株式会社 東京事業所
第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール 第二次審査	2025年12月20日(土)	ブラザー販売株式会社 東京事業所
第3回 JIAM 2028 実行委員会 WG	2026年1月20日(火) 14:00～16:10	航空会館ビジネスフォーラム/オンライン
第38回部品部会	2026年1月22日(木) 15:00～16:30	日本工業倶楽部
第70回家庭用ミシン普及促進WG	2026年1月27日(火) 14:00～16:45	日本縫製機械工業会
第4回 JIAM 2028 実行委員会 WG	2026年2月17日(火) 14:00～16:00	航空会館ビジネスフォーラム/オンライン
第109回総務企画委員会	2026年2月18日(水) 14:00～16:00	日本工業倶楽部

第 136 回市場対策第一委員会	2026 年 2 月 20 日 (金) 14 : 00～16 : 00	日本縫製機械工業会
第 46 回ホームソーイング小・中・ 高校生作品コンクール 表彰式	2026 年 3 月 25 日 (水) 15 : 00～16 : 30	東京国際フォーラム

Ⅲ. 会員

	正会員	賛助会員	合計
2025 年 4 月 1 日現在	32 社	10 社・団体	42 社・団体
入会	1 社 (株サンコウ電子研究所)	-	-
退会	1 社 (株日進製作所)	-	-
退会	-	1 社 (株ムラコシ精工)	-
2025 年 9 月 30 日現在	32 社	9 社・団体	41 社・団体
退会	-	1 社 (J U K I テクノ ソリューションズ(株))	-
2026 年 3 月 31 日現在	32 社	8 社・団体	40 社・団体